

2 第二性徴

1) 第二性徴とは

第一性徴とは、生まれてすぐ分かる男女の性器にみられる特徴（男性の精巣や陰茎、女性の子宮、卵巣や外性器）をいいます。それに対して第二性徴とは思春期になってあらわれる、性器以外の身体の各部分にみられる男女の特徴のことをいいます。

2) 第二性徴とホルモン

思春期になると、脳内にある視床下部からGnRH（性腺刺激ホルモン放出ホルモン）を出すよう下垂体に命令が出されます。すると、下垂体からゴナドトロピン（性腺刺激ホルモン）が分泌され、男性は精巣、女性は卵巣に作用し、精巣から男性ホルモン、卵巣から女性ホルモンが出されます（図1）。ホルモンは血液によってからだの各部分に運ばれ、男性として、女性としての第二性徴があらわれるようになります。



図1 女性の思春期のホルモン分泌

3) 女性のからだの変化

第二性徴として、以下のような変化が起こってきます。

乳房が発達する。

陰毛、わき毛が生えてくる。

丸みを帯びたからだつきになってくる。

初経（初めての月経）が起こる。

外性器・内性器（子宮・卵巣・膣・外陰部）が発達する。